

数B(等差数列とその和①)

④ 各項に一定の数 d を加えると、次の項が得られるとき、この数列を等差数列といい、 d を①_____という。このとき、すべての自然数 n について、② $a_{n+1} =$ _____が成り立つ。また、初項 a 、公差 d の等差数列 $\{a_n\}$ の一般項は③ $a_n =$ _____で求めることができる。

⑤ 次の等差数列の□に適する数を入れ、一般項を求めよう。

④ 3, 5, 7, □, ...

⑤ □, 11, 8, 5, ...

⑥ 11, □, 25, ...